

2025年5月29日
広島テレビ放送株式会社

広島テレビのドキュメンタリーが 「US インターナショナル・アワード」入賞

広島テレビ放送株式会社(本社:広島市東区 代表取締役社長:飯田政之)が制作し、2023年12月8日に放送した55分のドキュメンタリー番組『ヒロシマから伝える平和(英題:Message of peace from Hiroshima)』が、アメリカの「US インターナショナル・アワード(US インター)」※1の「ドキュメンタリー&リポート部門」で入賞しました。

開局以来、広島テレビは、原爆被害と平和の大切さを伝えるドキュメンタリー番組を数多く制作してきましたが、その中から学年ごと(小学3年生から高校3年生)に教材としてふさわしい映像を選んで再編集し、広島市教育委員会と連携して、教材を制作(2022年)しました。過去の映像を活用し、全国の学校教育での教材としたこの取り組みは、ギャラクシー賞報道活動部門大賞や放送文化基金賞を獲得しています。今回の海外での受賞作品は、この平和教材作りの過程や意義を海外向けに紹介したもので、すべて英語のナレーションと字幕を付けています。広島テレビは、被爆地のメディアとして、今後も世界に向けて平和教育の重要性を発信し続けます。

※1 US インターナショナル・アワード(旧称 US インターナショナル・フィルム&ビデオ・フェスティバル)は、映像・広告等のコミュニケーションの専門家で構成される国際審査員が審査し、世界で最も優れた企業ビデオ、オンライン&ソーシャルメディア作品、ドキュメンタリーに対し、多くの賞を授与しています。企業向けビデオとドキュメンタリー業界で50年以上の歴史を誇る賞です。



広島テレビでは「NEVER AGAIN(過ちを二度と繰り返してはいけない)」を掲げ、被爆80年キャンペーンを展開しています。2025年8月1日(金)から6日(水)までは、「広テレ平和WEEK」と位置づけ、被爆80年を、番組と連動する形で多角的に展開します。また、放送にとどまらず、ネットを通じて県外、海外へも発信していきます。

リリースに関するお問合せ先
広島テレビ放送(株) 編成戦略局 編成戦略部
(担当:大瀧)
TEL:082-207-0409
FAX:082-567-8621
E-mail:senden@htv.jp

